



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754

伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第524号

2021年10月11日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

「生理用品をトイレに」の発議案が全会一致で可決

経済的な理由などから生理用品を入手することが困難な状態にある「生理の貧困」問題、ある調査では、「学生の5人に一人が生理用品の入手に苦労している」との指摘もあります。

八千代市でも同様に、生理の貧困は深刻になっています。こういう中で、市内の女性団体から、「市議会で取り上げて欲しい」との相談がありました。「他市ではもう取り組んでいる生理用品と女性相談室の拡充」についてです。

9月議会では、会派の壁を乗り越えて、女性議員4名で話し合っ八千代市に対し、「コロナ禍における女性（児童・生徒）の負担軽減に関する決議」（案）を提出しました。具体的には、①小中学校に返却のいらぬ生理用品をトイレなどに置いて欲しい。②相談室の拡充です。

例えば、お隣の習志野市では写真にあるように、公立の小学校、中学校をはじめ、市立習志野高校、公民館、さらには習志野市庁舎のトイレに生理用品が置かれています。八千代市でも、1日でも早く実施できるように、市が予算化すべきです。



トイレに置かれた生理用品

この発議案は、9月29日の市議会最終日に全会一致で可決されました。

学校給食費の無償化を求める意見書が不採択に

日本共産党と三田議員との共同で「学校給食費無償化に向けた千葉県独自の助成制度の創設を求める」との千葉県に対する意見書を提出いたしました。

千葉県内ではすでに18の市町が児童、生徒に「材料費の免除、給食費そのものの減免や無償化取組を進めています。八千代市では低所得者の対策しかされていません。義務教育は無償との立場から、食育として位置づけられている給食は無償化すべきと主張しました。

さらに、6月28日の県議会で千葉県教育委員長が「学校給食無償化に向けて検討を進めていく」と発言しています。県も検討すると言っているのだから、八千代市議会としても、この意見書は採択すべきであると賛成討論を行いました。

残念ながら、日本共産党、三田議員などの賛成者少数で不採択されました。

日本共産党は市民の声をしっかりと届けるために八千代市、千葉県、国に対して議会ごとに意見書を提出しています。これからもみなさまの声を日本共産党へお寄せください。